令和４年度（2022 年度）　学校評価結果

1．評価方法と結果

1）評価項目：9 カテゴリー49 項目

2）学校評価（令和４年度）結果（表１）

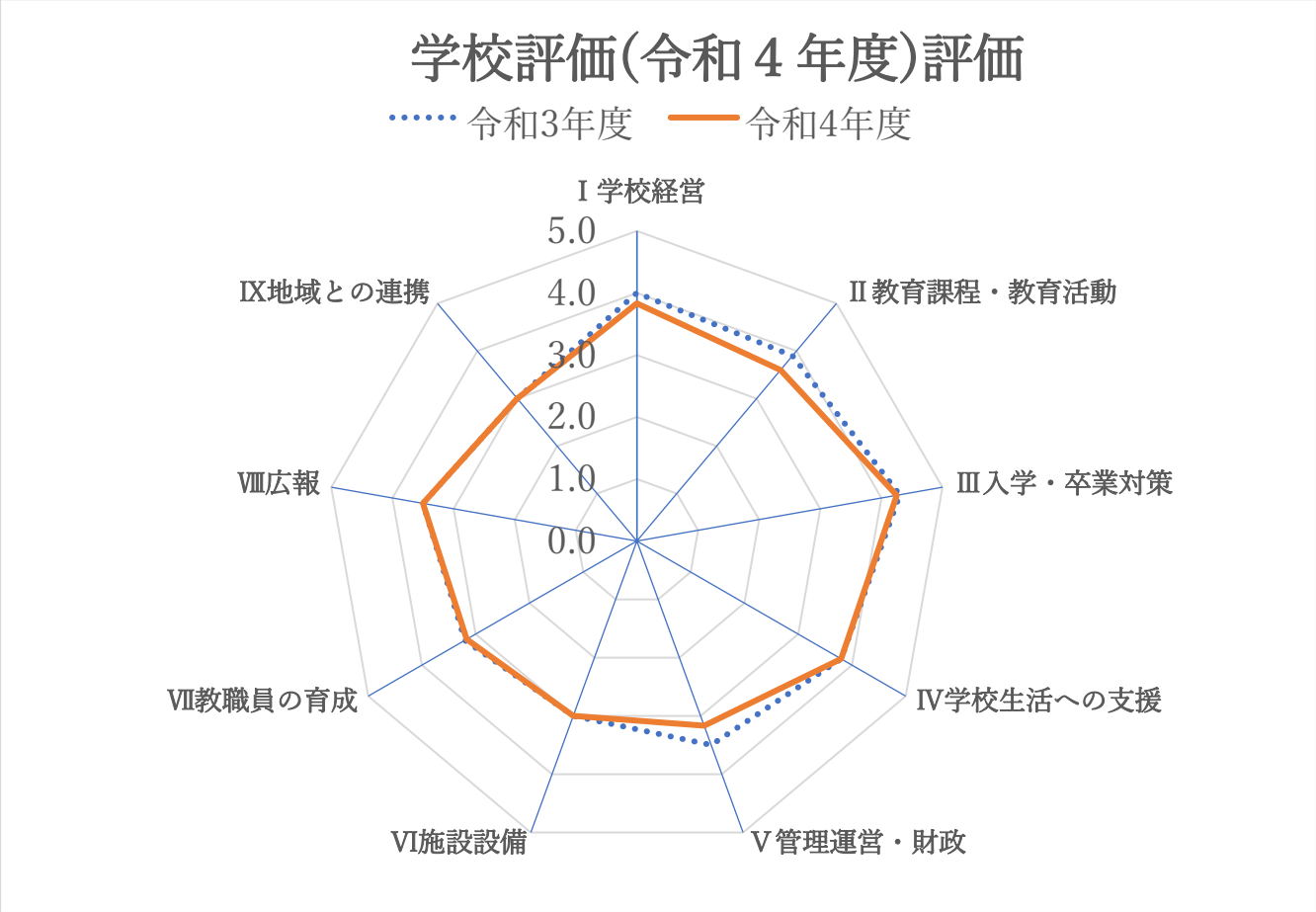
(1) 評価尺度は，下記に示す５段階としました．職員間で協議して自己評価しました．49 評価項目の平均点は 3.5 点（前年度　3.7）でした．

(2) すべてのカテゴリーで，評価が普通（3 点）より高くなり，特に高かったカテゴリーは，Ⅲ入学・卒業対策（4.3 点）で，最も低かったのは，Ⅵ施設設備，Ⅸ地域との連携（3.0 点）でした．

表１　学校評価一覧　※(　)内数値は前年度

	Ⅰ学校経営	Ⅱ教育課程教育活動	Ⅲ入学・卒業対策	Ⅳ学校生活への支援	Ⅴ管理運営・財政	Ⅵ施設設備	Ⅶ教職員の育成	Ⅷ広報	Ⅸ地域との連携
項目数	6	15	4	5	6	3	6	2	2
平均 (前年度)	**3.8** (4.0)	**3.6** (3.9)	**4.3** (4.3)	**3.8** (3.8)	**3.2** (3.3)	**3.0** (3.0)	**3.2** (3.2)	**3.5** (3.5)	**3.0** (3.0)

評価尺度　（　5：よい　4：ややよい　3：普通　2：やや不十分　1：不十分　）



４９項目合計点（前年比）	平均点（前年比）
１７３点（－８点）	**３．５点**（－０．２点）

2．学校評価結果の分析

【Ⅰ学校経営】

学校経営については前年度と大きな変化はなく維持できています．会議を定期的に実施し，カリキュラム改正に伴う授業内容について話し合いをしました．今後は学校独自のカラーについて引き続き検討します．

【Ⅱ教育課程・教育活動】

２０２２年度よりカリキュラム改正がありましたが，大きな混乱なく運用できました．コロナ渦であっても，講義では学生の学習機会が確保できるように対応しました．また，実習においても，実習施設の協力を得て，臨地実習をする機会を確保できました．

今後は，教育課程の評価方法についてさらなる検討が必要となりました．

【Ⅲ入学・卒業対策】

前年と比較し入試倍率の低下がみられ，オープンキャンパスの開催を夏・春の 2 回へ増やし，春には看護技術体験を追加しました．さらなる PR 方法の検討が課題となりました．

また，看護師国家試験対策については，各学生へ個別性にあわせた学習支援を行い，合格率１００％を達成することができました．就職支援については，就職試験の早まりに対応し，２年次から就職説明会を実施し，保護者懇談会での相談も行いました．

【Ⅳ学生生活への支援】

アンケートや面談を定期的に実施し，学生生活や進学・就職の相談に対応しました．卒業生の支援体制を強化していきたいと考えています．

【Ⅴ管理運営・財政】

個人情報等の管理方法についての強化が課題となりました．

【Ⅵ施設設備】

新型コロナウイルス感染症対策のため，学生の共用スペース利用について制限は継続となりました．校内設備については計画的に修繕を行っています．

【Ⅶ教職員の育成】

授業の教授方法や内容について，さらなる教員間での共有，話し合い，振り返りをすることが課題となりました．

【Ⅷ広報・Ⅸ地域との連携】

ホームページ・ＳＮＳ等を中心に広報を行いました．地域との連携については新型コロナウイルス感染症対策のため積極的には実施しませんでした．ポストコロナに向けて強化していく必要があります．